

交流促進
プロジェクト

美郷産品は今年も大好評!

OTA(おおた) ふれあいフェスタ

友 好都市である東京都大田区の最大イベント「OTAふれあいフェスタ」が11月6日、7日の2日間にわたり、同区平和島競艇場などを会場に開かれました。

本町からはJA秋田おばこや直売所、酒販組合など約40人の皆さんが参加し、美郷米をはじめとした「安全・安心な美郷産品」を大田区の皆さんにお届けしようと、会場内に設けられた美郷町コーナーに出店しました。

好天に恵まれ、約35万人の来場者でにぎわったフェスタ。各販売コーナーは早朝から町内産品を求める人たちににぎわいを見せました。

また、同会場内のステージで繰り広げられた生演奏コーナーでは、美郷ジャズオーケストラの扇田亮さん(荒町)が大田区のメンバーと共演し交流を深めました。

▼にぎわいをみせる美郷町物産展



▲扇田さん(右から2番目)と大田区のメンバーが共演した生演奏コーナー

学びの力を身につけ、豊かに生きる千畑の子に

千畑地区学力向上実践研究 公開研究会

子ども育成
プロジェクト



千畑地区学力向上実践研究についての詳細は
広報美郷 8月号 4ページをご覧ください。

千 屋小学校と千畑南小学校、千畑中学校の3校は文部科学省から「学力向上実践研究推進事業」推進校の指定を受け、平成20年度から積極的に児童生徒の学力向上のための取り組みを行っています。

11月5日、この3校を会場に学力向上実践研究の公開研究会が行われ、全国の小中学校教員や教育関係者など約300名が公開授業の見学や分科会に分かれて指導方法について話し合いました。また、この後、千畑中学校で行われた全体会では3校の先生方がそれぞれの学校で行ってきた取り組みを紹介。会場からは千畑地区学力向上実践研究の成果を自分たちの学校でも活用しようと、指導方法や学習スキル表※などについてたくさんの質問が出されました。

※学習スキル表 聞く、話す、書く、読む力の学年別目標をまとめた表

環太平洋戦略的経済連携協定
(TPP)
アジア太平洋での自由貿易圏の構築を目指すための協定のこと。参加国間での貿易に関する関税の撤廃を原則としている。

可決された案件
環太平洋戦略的経済連携協定
(TPP) 締結反対の意見書の
提出(ごらん)

可決された案件

平成22年第7回美郷町議会臨時会
が11月8日に開かれ、日本の環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)締結に反対する議員発議の意見書(案)を全会一致で可決しました。

TPP参加に反対
意見書を提出

第7回
町議会
臨時会



生涯学習講座の会員や子どもたちの作品が展示された文化展



美郷の味が集合したリリオス前の広場



健康展



「ゼンマイ座」公演



食育コーナー



学校交流音楽祭



農 商工、文化や健康とさまざまなジャンルが一堂に会した美郷フェスタ2010。今年は農産加工チャンピオン大会や地販地消コーナーなどの新しい取り組みも行われました。皆さま、お楽しみいただけましたでしょうか。

来年もたくさんの方のお越しをお待ちしています。

ちはんちしょう 地販地消で元気な町に!

南 体育館の地販地消コーナーでは町が進める地販地消の取り組みや町内の観光名所などを紹介した「地販地消プロモーション映像」が公開されました。

地販地消の取り組みを広くPRし、町の魅力や「地販地消応援の店」の商品をたくさんの方に知ってもらおうと制作されたプロモーション映像。約20分の映像には「地販地消応援の店」や町内の清水の紹介、町民の方へのインタビューなどが収録されています。今後はさらに改良を加え、東京都大田区等、町内外のイベントで本格的に配信する予定です。

31 日には地販地消レシートラリー抽選会が行われ、特賞の東京都大田区ペア旅行券をはじめ、美郷町特産品セットなどの当選者が発表されました。レシートラリーには今年8月1日から10月17日の応募期間中、町内外から829通の応募がありました。

応募した皆さんからは「地販地消は活性化にもつながるし、とてもいいことだと思う」「自分たちの町を愛しているからこそできること。とても素敵なことだと思う」という意見が聞かれました。

また、「意識して地元のお店を利用しようと思った」「これからもできるだけ町内で買い物をしたい」という意見が聞かれるなど、レシートラリーは、たくさんの方に地販地消について考えていただき、実践していただく貴重な機会となったようです。



▼特賞は町内にお住まいの奥山さん。松田町長から東京都大田区へのペア旅行券が手渡されました。



▲「地販地消プロモーション映像」を見るフェスタ来場者の皆さん